

# 光が丘・災害時支援ボランティア活動



平成29年1月23日（月） 高野台 長命寺



平成29年、文化財防火デー行事の一環として、練馬の古刹、高野台の長命寺で防火訓練が行われました。

昭和24年、法隆寺の金堂が焼失したことから設けられた記念日で1月26日が定められています。

光が丘消防署では長命寺の協力を得て、一度失われたら取り返すことのできない文化財を守る取り組みと

して防災訓練を実施しました。地域の防災会などたくさんの人々が参加しました。災害時支援ボランティアも、消火器による初期消火、文化財の持ち出しを行いました。

訓練の始まる前、余裕の表情で写真に納まりましたが、訓練になると写真を撮っている余裕もなく、皆、真剣に取り組みました。

当日、地域の幼稚園児や保育園児がたくさん見学に来ており、「何が起きたのだろう」と不安そうな表情で見つめていました。

訓練の最後は消防隊の4線、消防団の1線で一斉放水が行われました。災害時支援ボランティアはそれぞれのホースを支持する役割を担ったのですが、ほぼ垂直に行われた放水で、全身びしょ濡れになりました。通常活動しているジャンパーでの水掛けはきついものがありました。

地域の文化財を守っていくためにも地域の絆が大事なのだと実感する訓練でした。

